

農作物の生育状況(6月15日現在)

平成26年6月20日
北海道農政部

(生育状況・農作業状況)

6月前半は気温が高く推移したことから、生育・農作業とも順調に進んだ。6月初めまでは水不足の地域があったが、後に全道的に降雨があり、解消している。

作物	生育状況及び農作業状況							摘 要
	区 分		本 年	平年差	評 価	生育期節	遅速日数	
水 稻	草丈	cm	33.6	5.4	長い	分けつ	早 4	・生育は、やや早い。 ・茎数が多い。
	葉数	枚	7.4	0.7	やや多い			
	茎数	本/m ²	310	101	多い			
秋まき小麦	草丈	cm	71.9	△4.9	やや短い	出穂	早 5	・生育は早く進んでいることから、茎数は適正範囲にある。
	茎数	本/m ²	711	△104	少ない			
馬鈴しょ	茎長	cm	17.6	7.1	長い	着蕾	早 4	・生育はやや早く、一部地域では開花が始まっている。
	茎数	本/株	3.2	0.3	やや多い			
大 豆	草丈	cm	7.6	2.7	長い	出芽	早 2	・出芽にばらつきが見られるほ場があるが、生育は平年並。
	葉数	枚	0.9	0.5	多い			
小 豆	草丈	cm	3.3	0.7	長い	出芽	早 3	・生育はやや早い。
	葉数	枚	0.4	0.2	多い			
菜豆(金時)	草丈	cm	4.6	0.4	やや長い	出芽	早 1	・は種は平年並に終了し、生育も平年並
	葉数	枚	0.2	0.1	多い			
	は種	%	99	—	—			
てん菜	草丈	cm	26.2	5.2	長い	—	早 3	・生育はやや早い。
	葉数	枚	13.6	1.2	やや多い			
たまねぎ	草丈	cm	39.1	3.1	やや長い	—	早 2	・生育は平年並であるが、地域間格差がみられる。
	葉数	枚	5.8	0.3	平年並			
	葉鞘径	mm	10.4	0.9	やや太い			
りんご	—	—	—	—	—	満開～落花	早 4	・生育はやや早い。
牧 草 (一番草)	草丈	cm	85.6	2.1	平年並	出穂	早 3	・生育はやや早い。 ・一部の地域で一番草の収穫が始まっている。
	収穫	%	2	—	—			
とうもろこし (サイレージ用)	草丈	cm	25.3	7.0	長い	出芽	早 4	・生育はやや早い。
	葉数	枚	4.9	0.9	多い			

注)遅速は、±2日までを「平年並」、±3～4日を「やや早い(遅い)」、±5日以上を「早い(遅い)」としています。

次回は、7月1日現在の農作業状況を7月4日(金)15時に公表する予定です。

各地の生育・作業の遅速

別紙

作物	水稲	秋まき小麦	馬鈴しょ	大豆	小豆	菜豆(金時)		てん菜	たまねぎ	りんご	牧草		とうもろこし (サイレージ用)		
	分げつ	出穂	着蓄	出芽	出芽	出芽	農作業遅速	生育遅速	生育遅速	満開～落花	一番草	農作業遅速	生育遅速		
農作業	-	-	-	-	-	出芽	は種 進捗率(%)	-	-	-	-	収穫 進捗率(%)	出芽		
空知	早3日	早5日	—	早2日	—	—	—	—	遅3日	早2日	—	—	—		
石狩	早5日	早5日	早6日	早3日	早5日	—	—	早5日	早1日	—	早3日	遅2日	3	早2日	
後志	早2日	早2日	早2日	早3日	早2日	—	—	早3日	—	早3日	早3日	遅3日	12	±0日	
胆振	早4日	早5日	早3日	早1日	早2日	—	—	早3日	—	早5日	早2日	遅2日	3	早2日	
日高	早4日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	早4日	±0日	7	早6日	
渡島	早3日	—	早10日	—	—	—	—	—	—	早7日	早3日	早2日	9	早3日	
檜山	早3日	早6日	早8日	早3日	±0日	—	—	早7日	—	—	早1日	±0日	0	早1日	
上川	早5日	早4日	早5日	早2日	早2日	早1日	早1日	100	早6日	早5日	早2日	早2日	±0日	0	早2日
留萌	早4日	早3日	—	早2日	遅1日	—	—	—	—	早5日	早2日	早6日	20	—	
オホーツク	早2日	早3日	早1日	早3日	早3日	早2日	早1日	100	早2日	早3日	—	早2日	±0日	0	早3日
十勝	—	早6日	早6日	早3日	早3日	早1日	早1日	99	早4日	—	—	早2日	±0日	2	早5日
釧路	—	早4日	早3日	—	—	—	—	—	早6日	—	—	早3日	±0日	0	早3日
根室	—	—	早4日	—	—	—	—	—	早1日	—	—	早5日	±0日	0	早3日
宗谷	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	早2日	±0日	2	—	
全道	早4日	早5日	早4日	早2日	早3日	早1日	早1日	99	早3日	早2日	早4日	早3日	±0日	2	早4日

「農作物生育状況調査要領」に基づき全道の農業改良普及センターが調査したものを、加重平均により集計したものです。